

## 活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	緑を楽しむ講座 千葉 三番瀬 ～干潟はいのちのゆりかご～		
開催日時	2022年6月9日(木) 10時30分 ～13時30分		
開催場所	船橋市 船橋三番瀬海浜公園	一般参加者	12名

### 【活動概要】

梅雨入りしたばかりで、朝小雨が降っていたせいか、参加者は12名となった。班分けはせず、FICスタッフ7名と皆で移動する。砂浜を進み、「コウボウシバ」「ハマダイコン」など海浜植物を観察しつつ、貝殻を拾ったり、珍しい物探しをした。一旦浜から歩道に上がり、オニグルミを見に行く。海浜に山の樹木が生えている意味を考えてもらう。浜では、オニグルミの実やドングリも拾える。東京湾には、多数の川の水が流入するので、上流よりオニグルミも流れ着いたということになる。ふたたび、浜に下り、潮だまりの観察をする。アナゴの稚魚、ボラの稚魚、ハゼの稚魚などの小魚、ニホンスナモグリ、ユビナガホンヤドカリ、コメツキガニ、シロスジフジツボ、フナムシなどの甲殻類が見られた。また、タマシキゴカイのフン(海のモンブラン)と卵のう、ミズクラゲなど、観察できた。また、干潟のお掃除屋さんアラムシロガイが、魚の切り身を食べる様子の観察は、残念ながら失敗したが、二枚貝やエビ、カニ、ゴカイなどが水を浄化し、環境が保たれていることや、地球温暖化やプラスチック水により、外来生物が増えていることなど理解して頂けたと思う。

植生は、ハマダイコン、コウボウシバ、ハマヒルガオ、イワダレソウ、ハマウド、コマツヨイグサ、クロマツ、ハマヒサカキ、マルバシャリンバイ、トベラ、マサキ、ホソバイヌビワなど

### 【観察風景】



F I C 講師 佐山裕子